

誰をかも 知る人にせむ 高砂の
松も昔の 友ならなくに

人はいさ 心も知らず ふるさとは
花ぞ昔の 香に匂ひける

夏の夜は まだ宵ながら 明けぬるを
雲のいづこに 月宿るらむ